

クロアチアを知る学習会と 車いすバスケット交流会を行いました

当校が本年度指定された新潟県オリンピック・パラリンピック教育推進事業の活動として、去る10月23日(金)に十日町市教育委員会スポーツ振興課のスヴェン ビエランさんをお招きして、クロアチアを知る学習会を行いました。また同日、車いすバスケットボールのクラブチーム、新潟車椅子バスケットボールクラブの皆さんを招き、車いすバスケットボール交流会を行いました。

スヴェン ビエランさんはクロアチア出身で、十日町市教育委員会にて国際交流員として勤務されています。スヴェンさんからは、2002年サッカーワールドカップ以来縁のあるクロアチアと十日町市との関係やクロアチアの地域や料理、クロアチアに縁のある有名スポーツ選手などを紹介していただきました。

新潟車椅子バスケットボールクラブは、県内で長く活躍される車いすバスケットボールのチームです。多くの学校で車いすバスケットボールの講演及び実演活動を通して、障害理解やパラスポーツの普及活動を行っておられます。今回は、車いすバスケットボールのルールを説明していただいた後、車いすの操作方法を教えていただきました。その後、生徒のチームとゲームを行い、一緒に楽しむことができました。



オリンピック・パラリンピック教育推進事業としての学習は今後も続く予定です。活動の様子は、その都度ここで紹介していきます。